学校番号	３２９

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科	家庭基礎　自立・共生・創造　（東京書籍）						
副教材	最新　生活ハンドブック　資料＆成分表　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

衣生活、食生活、住生活および子どもの発達と保育、高齢社会、消費生活に関する事項を生活科学として理解するとともに、生活文化と関わらせて考え、充実した生活を営むことができるようにする。

2　学習の到達目標

・人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭，衣食住，消費や環境など，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。 ・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定，解決策を構想・実践，考察するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。 ・様々な人々と協働し，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章生涯を見通す	○家庭科の学び方 １人生を展望する	a: 人の一生について，自己と他者，社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 b: 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え，ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生涯の生活設計について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		２目標を持って生きる	a: 自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い，生涯を見通して，生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 b: 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え，ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
	第2章人生をつくる	１人生をつくる	a: 生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，青年期の自立と家族・家庭について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		２家族・家庭を見つめる	a: 家族・家庭の機能と家族関係について理解を深めている。 b: 男女が協力して，家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		３これからの家庭生活と社会	a: 家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 b: 家庭や地域のよりよい生活を創造するために，自己の意思決定に基づき，責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	

	第7章	4被服の構成 ＊エプロン製作実習＊	a:被服管理や製作についての技術、被服の構成管理など衣生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。 c:被服の機能、文化、着装、被服管理について関心をもち、実生活で活用しようとする意欲を持って学習に取り組んでいる。	定期考査 作品	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習記録 作品
	第4章超高齢社会を共に生きる	1超高齢・大衆長寿社会の到来	a: 高齢者を取り巻く社会環境について理解している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，高齢期の生活と福祉について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		2高齢期の心身の特徴	a: 高齢期の心身の特徴について理解している。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		3これからの超高齢社会	a: 高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。 生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 b: 高齢者の自立生活を支えるために，家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
	第5章共に生き共に支える	1私たちの生活と福祉	a:生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，共生社会と福祉について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		2社会保障の考え方	a: 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		3共に生きる	b: 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
2学期	第7章衣生活	1被服の役割を考える	a: ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解している。 b: 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返

	をつくる		c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，衣生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			りシート
		２被服を入手する	a: 被服材料・被服構成・被服衛生について理解している。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		３被服を管理する	a: 被服の計画や管理に必要な技能を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		５これからの衣生活	a: 健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
	第６章食生活をつくる	１食生活の課題について考える	a: ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りシート
		２食事と栄養・食品	a: 食品の栄養的特質や食品の調理上の性質について理解している。 b: 食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		３食品の選択と安全	a: 健康や環境に配慮した食生活や食品衛生について理解している。 b: 食の安全について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		４生涯の健康を見通した食事計画	a: ライフステージに応じた栄養の特徴や自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	

						調理実習記録
		5調理の基礎	a: おいしさの構成要素について理解し目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。	定期考査 調理実習	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		6食生活の文化と知恵	b: 食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		7これからの食生活	b: 健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
	第9章経済生活を営む	1情報の収集・比較と意思決定	a: 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解している。 ・生活情報を適切に収集・整理できる。 b: 自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生活における経済の計画について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，消費行動と意思決定について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		2購入・支払いのルールと方法	a: 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解している。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費者保護の仕組みについて理解している。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		3消費者の権利と責任	a: 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題について理解している。 b: 責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	

		４生涯の経済生活を見通す	a: 家計の構造や家計管理について理解している。 b: 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		５これからの経済生活	a: ・生活における経済と社会との関わりについて理解している。 b: 責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
３学期	第３章子どもと共に育つ	１命を育む	a: 生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ
		２子どもの育つ力を知る	a: 乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		３子どもと関わる	a: 親の役割と保育について理解している。 b: 子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		４子どもとの触れ合いから学ぶ	a: 乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		５これからの保育環境	a: 子供を取り巻く社会環境について理解している。 ・子育て支援について理解している。 b: 子供の健やかな発達のために地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
	第１０章持続可	１持続可能な社会を目指して	a: 生活と環境との関わりについて理解している。 ・持続可能な消費について理解している。 ・持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 b: 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう，安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	授業観察 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ

	能な生活を営む		根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，持続可能なライフスタイルと環境について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			

※ 表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度